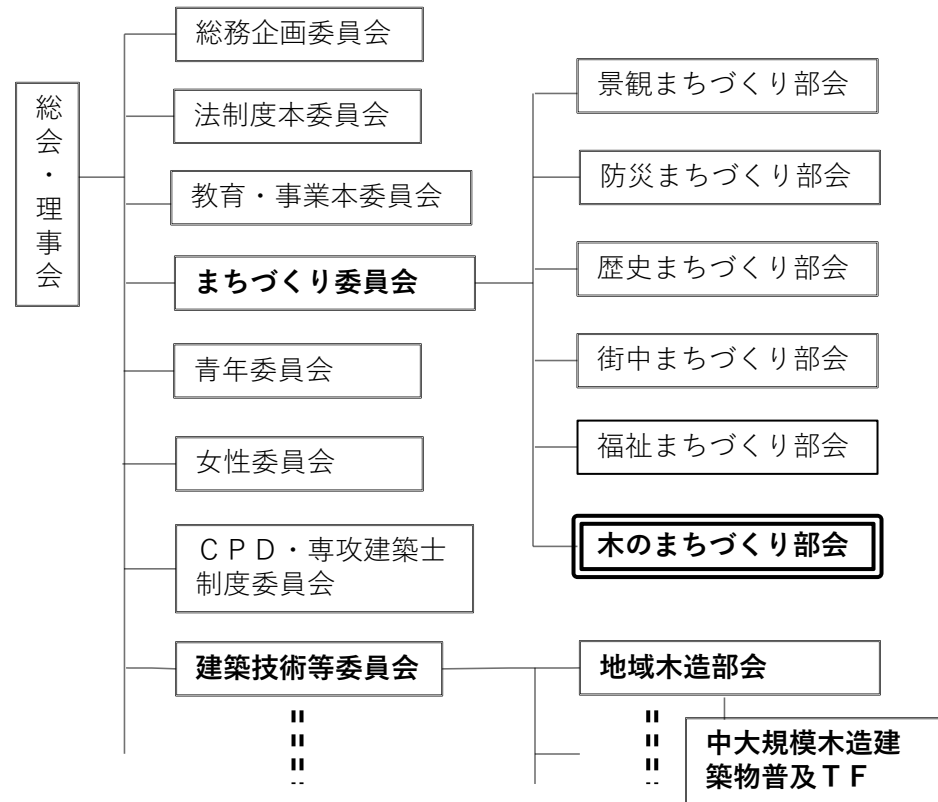


日本建築士会連合会 木のまちづくり部会

木のまちづくり部会等を設置し、地域の建築の木造・木質化を推進するための活動を実施



木のまちづくり部会の活動

【構成】

- 部会長+副部会長
- 全国47建築士会推薦の地域リーダー47名
- 木のまちづくり部会委員9名
(各ブロック、部会長推薦)

【目的】

- 設計や工事に携わる建築士が、林業・製材業、原木及び製材の流通業を知る
- いわゆる川上、川中の業務の実態をよく理解して川下の仕事を行う

【活動】

- 「原木価格と製材価格の関係」
- 「あて材の使い方」
- 「A材、B材の用途」
- 「製材所とJAS認定工場」
- 「ウッドショックで明らかになってきた国産材の供給実態」
- 「地域の小さな木材流通ネットワーク等についての情報共有、意見交換」



川上から川下までの連携による学習の場

埼玉県木造公共施設推進協議会

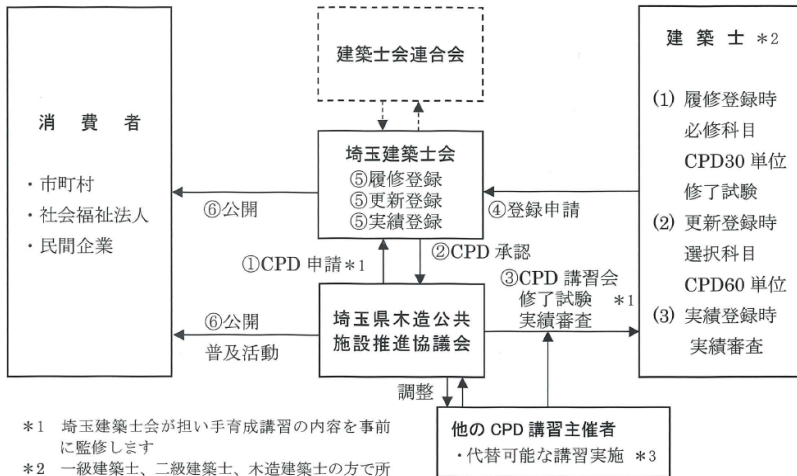
(平成28年4月設立)

(一社) 埼玉県木材協会と (一社) 埼玉建築士会の連携

■埼玉県中大規模木造建築技術者講習・登録制度

■建築士の資格を有する者

「建築士会継続能力開発(CPD)制度」とは「建築士法 第22条」に基づいて、「建築士会」が継続能力開発を行っている人の実績を確認して証明し、表示する自主制度です。



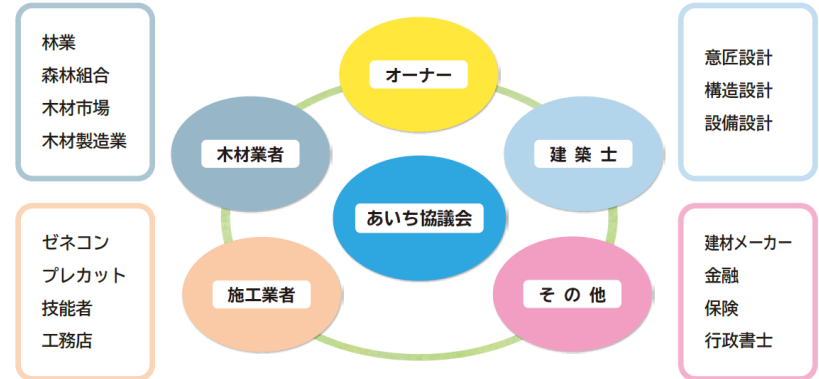
- *1 埼玉建築士会が担い手育成講習の内容を事前に監修します
- *2 一級建築士、二級建築士、木造建築士の方で所属団体は問いません
- *3 本講習の講師または同等の学識を有する方が講師を務める CPD 認定講習

■建築士以外(木材生産者等)も講習・登録が可能

環境都市実現のための 木造化・木質化推進あいち協議会

(令和2年2月設立)

(一社) 愛知県木材組合連合会と (公社) 愛知建築士会の連携



■中大規模木造建築技術者養成講座・登録制度

令和2年度養成講座(令和2年10月~令和3年2月 全18講座)

栃木県建築士会、佐賀県建築士会においても同様の取組みを推進中

